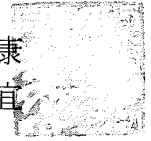


監 第 1 1 号
令和5年8月31日

東秩父村長 足立 理助 様

東秩父村監査委員 吉野 文康
東秩父村監査委員 高野 貞宜



令和4年度東秩父村公営企業会計決算審査の意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和4年度東秩父村公営企業の事業会計決算及び関係書類を審査した結果について、東秩父村監査委員条例第6条の規定により、次のとおり意見を付して提出します。

令和4年度 東秩父村公営企業会計決算審査意見書

【審査の概要】

1 審査の対象

- (1) 令和4年度東秩父村簡易水道事業会計決算
- (2) 令和4年度東秩父村合併処理浄化槽設置管理事業会計決算
- (3) その他付属書類

2 審査を実施した期間

令和5年7月25日から令和5年8月24日まで。

【審査の結果】

審査に付された令和4年度東秩父村公営企業（簡易水道事業及び合併処理浄化槽設置管理事業）決算書、損益計算書、剰余金計算書、貸借対照表、その他付属書類（事業報告書等）、について、諸帳簿及び証拠書類と照合審査し、例月出納検査の結果も考慮して、決算数値は正確であると認めます。

なお、各公営企業会計の決算は、次のとおりです。

1 簡易水道事業会計

(1) 決算の状況

収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率 (%)
事業収益	148,365,000	155,917,928	105.1
事業費用	140,005,000	134,198,626	95.9

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率 (%)
資本的収入	17,007,000	16,930,000	99.5
資本的支出	54,217,000	53,264,167	98.2

(2) 経営状況

総収益 151,688,035 円（営業収益＋営業外収益＋特別利益）に対し、総費用 130,698,484 円（営業費用＋営業外費用＋特別損失）で、差し引き 20,989,551 円の当年度純利益となりました。

(3) 財政状況

資産 1,476,874,866 円に対し、負債 1,125,270,458 円、資本金 307,456,000 円、
剰余金 44,148,408 円であります。

① 資産

資産は、固定資産 1,457,488,968 円、流動資産 19,385,898 円で構成されています。

固定資産は、有形固定資産 1,451,930,568 円、無形固定資産(リース資産) 5,558,400
円で構成され、有形固定資産は、土地 2,555,538 円、建物 19,354,504 円、構築物
1,388,434,962 円、機械及び装置 37,872,691 円、車両運搬具 2,733,938 円、工具・
器具及び備品 978,935 円であります。

流動資産は、現金預金 12,937,344 円、未収金 3,668,444 円、貯蔵品(量水器)
2,780,110 円で構成されています。

② 負債

負債は、固定負債 106,209,136 円、流動負債 19,359,026 円、繰延収益 999,702,296
円で構成され、固定負債は、企業債 103,351,936 円、リース債務 2,817,200 円、営業
保証金 40,000 円であります。

流動負債は、企業債 12,157,631 円、リース債務 2,155,200 円、未払金 4,164,195
円、引当金 882,000 円であります。

繰延収益は、長期前受金 3,909,965,176 円、収益化累計額▲2,910,262,880 円であ
ります。

③ 資本金

資本金は、307,456,000 円であります。

④ 剰余金

剰余金は、資本剰余金 23,158,857 円、利益剰余金(当年度純利益) 20,989,551 円
であります。

(4) 施設の利用状況

項目	比率 (%)	備考
施設利用率	72.0	1日平均配水量 955 m ³
		1日最大配水能力 1,327 m ³
最大稼働率	93.1	1日最大配水量 1,235 m ³
		1日最大配水能力 1,327 m ³
負荷率	77.3	1日平均配水量 955 m ³
		1日最大配水量 1,235 m ³

(5) 財政分析比率

項目	比率 (%)	備考
自己資本構成比率	23.8	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延資産}}{\text{総資本 (資本} + \text{負債)}}$
流動比率	100.1	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
現金預金比率	66.8	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}}$
減価償却率	4.6	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末減価償却資産} + \text{当年度減価償却費}}$
經常収支比率	116.6	$\frac{\text{經常収益}}{\text{經常費用}}$
營業収支比率	33.1	$\frac{\text{營業収益}}{\text{營業費用}}$
自己資本比率	23.8	$\frac{\text{資本合計}}{\text{負債合計} + \text{資本合計}}$

2 合併処理浄化槽設置管理事業会計

(1) 決算の状況

収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率 (%)
事業収益	43,258,000	42,108,605	97.3
事業費用	44,308,000	40,379,155	91.1

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率 (%)
資本的収入	16,004,000	15,996,200	99.9
資本的支出	17,944,000	17,941,923	99.9

(2) 経営状況

総収益 40,445,322 円（営業収益＋営業外収益＋特別利益）に対し、総費用 38,702,432 円（営業費用＋営業外費用＋特別損失）で、差し引き 1,742,890 円の当年度純利益となりました。

(3) 財政状況

資産 282,981,758 円に対し、負債 229,543,655 円、資本金 42,890,000 円、剰余金 10,548,103 円であります。

① 資産

資産は、固定資産 271,228,848 円、流動資産 11,752,910 円で構成されています。

固定資産は、有形固定資産（構築物）270,292,848 円、無形固定資産 936,000 円であります。

流動資産は、現金預金 5,533,238 円、基金預金 3,724,000 円、未収金 2,495,672 円で構成されています。

② 負債

負債は、固定負債 71,343,050 円、流動負債 11,361,892 円、繰延収益 146,838,713 円で構成され、固定負債は、企業債 70,751,050 円、リース債務 572,000 円、営業保証金 20,000 円であります。

流動負債は、企業債 7,582,565 円、リース債務 312,000 円、未払金 3,467,327 円あります。繰延収益は、長期前受金 227,681,103 円、収益化累計額▲80,842,390 円あります。

③ 資本金

資本金は、42,890,000 円あります。

④ 剰余金

剰余金は、資本剰余金 8,805,213 円、利益剰余金（当年度純利益）1,742,890 円です。

(4) 施設の利用状況

項目	数 値	項目	数 値
行政区域内人口	2,527 人	排水・処理区域内人口	952 人
浄化槽設置基数	361 基	—	—
計画処理能力 (m ³ /日)	921	現在処理能力 (m ³ /日)	522
平均処理水量 (m ³ /日)	522	年間総処理水量 (m ³ /日)	190,530

(5) 財政分析比率

項目	比 率 (%)	備 考
自己資本構成比率	18.9	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延資産}}{\text{総資本 (資本} + \text{負債)}}$
流 動 比 率	103.4	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
現金預金比率	48.7	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}}$
減 価 償 却 率	2.6	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末減価償却資産} + \text{当年度減価償却費}}$
経常収支比率	104.3	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$
営業収支比率	44.8	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$
自己資本比率	18.9	$\frac{\text{資本合計}}{\text{負債合計} + \text{資本合計}}$

【審査の意見】

1 簡易水道事業会計

簡易水道事業会計については、配水管布設替工事として、朝日根地区及び村道2-5号(小安戸)線を実施しています。水道料の未収金について、現年度分は、475件で1,643,072円になります。対前年度(16件で38,687円)との比較は、459件で1,604,385円と増加していますが、令和4年度から公営企業会計に移行し運営方法が変更となったため、今回は比較対象とならないものであります。

是正改善を要する事項について、特に指摘すべき事項はありません。

2 合併処理浄化槽設置管理事業会計

合併処理浄化槽設置管理事業会計については、浄化槽建設費として、5人槽2基、7人槽4基を設置しています。浄化槽使用料の未収金について、現年度分は、5件で59,150円になります。対前年度(5件で91,965円)との比較は、0件で32,815円と減少しています。

是正改善を要する事項について、特に指摘すべき事項はありません。